

剣風



事務局 〒330-0074
さいたま市浦和区北浦和5-6-5
浦和合同庁舎 4階
Tel (048)834-8869
Fax (048)834-8879
<https://www.saitama-kendo.or.jp>
(編集責任者 佐藤義則)

第23号 令和7(2025)年3月1日発行 (題字 元会長 野澤 治雄)

学校部活動及び新たな地域クラブ活動への移行



(公財) 埼玉県剣道連盟 副会長 佐藤 義則

令和4年12月にスポーツ庁・文化庁より「学校部活動及び地域クラブ活動の在り方等に関する総合的ガイドライン」が出された。公立中学校では、部活動の運営を地域スポーツクラブ等に委ねる地域移行が、令和5～7年度までの3年間を改革推進期間として進められている。

1 部活動の地域移行への展開

(1) 現状と課題 中学校生徒数の減少が加速化するなど深刻な少子化が進行している。特に、1部活動当たりの部員数が減少し、部活動が成立しにくくなっている。また、競技経験のない教師が指導せざるを得なかったり、休日も含めた部活動の指導が求められたりしている。教師にとっては大きな業務負担となっている。さらには、学校と地域との連携・協働が十分でない。

(2) 地域移行が目指すこと これまで学校教育活動の一環として行われてきた部活動を学校単位から地域単位の取り組みとすることを視野に入れ、「学校と地域が協働・融合」した部活動をめざす。

(3) 期待できる効果 少子化の中でも、子供たちがスポーツや文化活動において親しむことができる機会を確保できる・子供たちの多様な体験機会が確保できる・地域に移行することで、学校の働き方改革が推進され、学校教育の質が向上する。

2 埼玉県の動き

国の動き(部活動の在り方に関するガイドライン)を受けて、部活動の在り方に関する方針を示し、適切な休業日等の設定として、学期中は、週当たり2日以上(平日1日、週末1日)の休業日、1日の活動時間は、平日2時間程度、休日3時間程度。学校と地域が協働・融合する等の部活動環境の整備、推進を図るとしている。

(1) 令和4年度、県内拠点校(白岡市、戸田市)における部活動の地域移行に関わる実践研究。

(2) 市町村教育委員会へのアンケート調査結果(県教委:保健体育課報告事項参照)

(3) 地域移行に関する検討会議提言(抜粋)からの具体的な課題として、スポーツ団体等と連携が十分でない、専門性や資質を有する指導者の確保、スポーツ施設の確保、練習の長時間化、過熱化、行き過ぎた指導、会費などの保護者の負担増などが挙げられている。

3 さいたま市の目指す姿(令和10年度:部活動完全地域移行化)

さいたま市教育委員会から委託を受けた統括団体が指導者派遣と管理責任を負い、学校と部活動は切り離す前提で改革を推進する。大会運営については、〇〇協会・〇〇連盟等による競技ごとの大会開催・運営。また、部活動指導者育成プログラムの提供など。学校施設等の活用では、運営・管理を行い、学校施設等利用者は、正当な利用料の支払いが生じてくる。

剣道八段昇段にあたって

警察剣道連盟 高柳 宜正



去る8月11日、愛知における剣道八段審査会におきまして、合格させていただきました。

これも偏に、栗原会長をはじめ、埼玉県剣道連盟の皆様、諸先生方、諸先輩剣友の皆様のお指導の賜物と深く感謝申し上げます。

合格率約1%の日本で一番難しい試験と言われる剣道八段の審査に合格できたことは、今も自分自身でも信じられない気持ちでいっぱいであり、それと同時に今後の剣道人生の重責を日々痛感しているところでございます。

親に勧められて小学校4年生から剣道を始めて43年になりますが、中学、高校と剣道にのめりこみ、大学時代には部には所属していなかったものの、出身道場での稽古や社会人となってもずっと剣道を続けることができたのは、良き先生先輩方、良き剣友に巡り合えたことが良かったのだと思いますし、大変感謝しております。

審査の当日は、平常心で臨もうと思い、前日から家族と一緒に愛知県で過ごし、審査直前まで一緒に食事をとったりしてから、審査会場に向かいました。また、竹刀防具の確認や着装など当日に慌てることがないように先生方から御指導していただいた事柄を一つ一つ確認して、審査に臨みました。

審査については一次審査、二次審査ともあまりよく覚えてはいませんが、立ち姿や気合の入れ方、攻め入り方、攻めてからの誘いと崩し、そして最後まで打ち切るということ意識して、諸先生方から御指導していただいたことを一つ一つ丁寧に自分のできることを最後までしてきたということが合格に結びついたのではないかと思います。

今後も剣道八段に合格したとはいえ、まだまだ人間的には未熟な面ばかりですので、剣道を通じてさらに人として成長できるよう剣道修練に努め、人との出会いや剣友との絆を大切に、真心をもって人に接し、「真実一路」の精神をもって今後とも努力していく所存であります。

最後に斯道発展のため、微力ながら尽力してまいりたいと存じますので、今後とも御指導御鞭撻のほど宜しくお願い致します。

八段昇段にあたって

北本剣道連盟 柳瀬 浩美



この度、11月26日に日本武道館で行われました剣道八段審査会におきまして、お陰様で昇段させていただくことができました。これも偏に、埼玉県剣道連盟の先生方、道場、諸先輩、剣を交えた剣友の皆様のお力添えと深く心より感謝申し上げます。

初受審より10年、20回目を数えました。19回目までの審査と、今回の審査において明らかな違いは、「無心で立会えた」という点だと思います。「無心」という表現が正しいかどうかわかりませんが、1次審査2回、2次審査2回、共に内容をよく覚えていなかったことは確かでありました。後日、送信して頂いた動画を観たとき、目標とする機会（技）、または普段打てない技（打たない技）が出ていたことは、私自身が一番驚いた点でありました。しかし、覚えていないことが「無心」であるのか？私自身よくわかっておりませんが、「結果として無心となっていたのではないかと」今思えばこのように感じております。「結果として」とは、どうしても無心になれない自分に対して、「迷うことなく ただ一念」この言葉を常に心がけようと思ったからです。この言葉は日々ご指導頂いております田中宏明先生の言葉であり、「溜めて、攻めて、出させて、打つ」この一点だけを崩さず日々稽古を積んできました。この強い気持ちから集中することができ、体が無意識に動いていたのではないかと思います。

今後も「無心」となる稽古を目指し、謙虚な姿勢で精進して参りたいと思います。これからも変わらぬご指導・ご鞭撻のほど、宜しく申し上げます。

第20回 東日本高齢剣友会合同稽古会



令和6年6月15日埼玉県川島町体育館で開催。山形、宮城、福島、新潟、長野、群馬、栃木、茨城、神奈川、東京、千葉、埼玉から200名を超える参加者がありました。最高齢は101歳高崎慶男範士。岩立三郎範士（全日本高齢剣友会会長）栗原憲一範士（埼玉県剣道連盟会長）はじめ多くの八段の先生方にも出席いただき素晴らしい稽古会になりました。

第49回埼玉県剣道連盟四地区対抗親睦剣道大会



西部地区優勝 令和6年8月18日 大宮武道館

「暑い夏でしたが選手個々の試合に向けての取り組みと各支部の強力なサポートで優勝することができました。連覇に向けて又頑張っていきます。」
西部地区監督 豊島 和

第78回国民スポーツ大会剣道競技



成年女子3位入賞 令和6年9月28日～30日 佐賀県開催

選手	小川梨々香（東松山）	1 回 戦	熊本県	1 - 0
	志藤 綾子（東松山）	2 回 戦	岡山県	1 - 0
	村山 千夏（警察）	準 決 勝	大阪府	1 - 2
		三位決定戦	福岡県	1 - 0

第78回国民スポーツ大会剣道競技



成年男子4位入賞 令和6年9月28日～30日 佐賀県開催

選手	貝塚 脩悟（高校）	1 回 戦	愛知県	2 - 0
	野稻 陸（警察）	2 回 戦	新潟県	2 - 0
	平野伸一郎（警察）	3 回 戦	北海道	2 - 1
	菊地 博之（警察）	準 決 勝	大阪府	1 - 3
	菊地 道隆（高校）	三位決定戦	佐賀県	0 - 4

第72回全国青年剣道大会



男子団体準優勝・女子団体3位、女子個人3位

令和6年11月9日～10日 東京武道館

監督	若林 耕多（久喜）	監督	堀川 智子（越谷）
選手	土井 大紀（上尾）	選手	佐々木 楓（東松山）
	井田 光哉（北本）		河森 明依（大宮）
	倉田 誠也（警察）		大久保美子（東松山）
	岩田 真行（熊谷）		
	茂田 大貴（川口）		

令和6年度 全国警察剣道大会2024

令和6年10月21日 日本武道館

埼玉県警察チーム 2部優勝 おめでとうございます。

「私の修業時代」



見取り稽古になる理由は浦和から高名な大先生が稽古にお見えになるためでした。

静まり返った道場に姿を現されたのは、正に動かざること山の如し、初めて目の当たりにし圧倒された風貌の

大先生、故佐藤顕範士でありました。

元立ち稽古が再開され、まず我が師がいの一にお願ひした稽古を見取ります。切り返しから指導稽古へと、打っては跳ね飛ばされ壁や柱にぶち当たり、再び懸かりまた跳ね返される。ポロ雑巾のようになって一心不乱に向い、全身全霊で打ち込む姿に引き込まれ、ふと気が付くと感動のあまり大粒の涙が汗とともにとめどなく頬を伝い流れていました。

その見取り稽古から師に対する心からの尊敬の念が芽生え、剣道に対する師の思い入れ、剣道に

剣道教士八段 島田 浩徳 (大宮)

対する情熱や考え方を、言葉だけではなく師ご自身の稽古姿、背中姿を通じて知るに至り、私の心にも変化が生じました。

日頃の師からのとてつもない叱咤激励に対し反抗心やら反骨心ばかり抱いていた自分から、師の教えを素直に吸収し、師の求める心の成長に重きを置く指導方針を感じ取る大きな節目となったことは間違いありません。

まだまだ修行も道なかばの現在ではありますが、二十年以上お世話になっている大宮の地元剣友会において、生涯剣道の一環として少年指導に携わり、楽しみながら子供たちと共に学んでいます。

我以外皆我が師也を銘とし、師の教えである「根岸魂」を根底に、即ち人間形成の道を歩み、強く健全な身体と健やかで正しい心を育むことを目的とし、時代に即した指導法により剣道伝承に微力ながら尽力していきたいと日々思っています。

生涯剣道人を訪ねて

剣道教士七段 梶並 勉 (深谷)



Q1 いつ頃剣道を始めそのきっかけは

A 高校2年生、高1まで合唱部に入っていたが親に反対され迷っている時に外で面をつけて剣道をやっており頭からけむりのようなものが出ているのに興味を持

ち始めた。現在84歳

Q2 若い頃の稽古の取り組みは

A 高校卒業後会社員となり後楽園で高野先生、湯野先生、佐藤顕先生と出会い稽古することができた。

その後埼玉に戻り結婚し思うことがあり28歳で国士舘大学剣道部に入った。

年下の同期には上段の川添選手などがいました。

茶道をやっていたこともあり館長の柴田徳次郎先生に呼ばれ4年間頑張れと励ましを受け館長先生の自宅の茶室でお点前してその後剣道修行の合間4年間茶会に通わせていただきました。

Q3 剣道を長年続けられている秘訣

A たくさんの先生方との出会いや深谷での若い人との稽古

大学の埼玉支部での稽古、大学同期との年1回各地での稽古など

楽しくまた茶道と剣道の共通点など気づきがあり続けている。

Q4 稽古は週何回

A 週2回 主に深谷

Q5 稽古で気をつけていることは

A 剣道と茶道に共通している丹田を意識した稽古を心がけている。

Q6 今まで剣道の関わりの中でよい思い出

A 大学時代、教員時代(中学校)出会った方とのつながり

中学関東大会での剣道形演武

Q7 好きな言葉(座右の銘)好きな食べ物は

A (品格) 剣道も茶道も品格が大事
寿司 果物

Q8 大切に思っていることは

A 剣は心なりと教えを受けて66年
人との出会いによって自分を導いていただきました。

モンゴル剣道支援

山下 修二（朝霞）



モンゴル国への普及支援活動の始まりは、佐藤聡明先生（全日本高齢剣友会顧問）他数名の先生方（法政大学OB）により1999年頃からとのことでした。

私の活動参加は2010年春からです。

手始めは不使用防具集めでした。苦戦しながらも嬉しい事に母校より15組提供がありその年は30組程、送ることが出来ました。（当時モンゴル国民平均月収3～5万円）

過去20年間で200組以上剣道有志の協力があって送っています。翌年初めてモンゴルへ行き、それから毎年一～二度、大会審判・稽古指導等で行く様になりました。

2012年、第1回在日本大使館杯モンゴル剣道大会がスタートし2014年、国際剣道連盟へ62番目で加盟出来ました。

そして2015年、第16回世界剣道選手権大会に初参加する事になり日本開催だった事もあり、支援をされてきた先生方も夢が叶ったと大喜びでした。次の韓国大会にも参加、そして前回予定のフランス大会は感染症対応で中止となりました。今回6年ぶりにイタリア大会が開催され、私は監督で初参加しました。7月4日からの大会に向けて、2月に2週間、6月には3週間と、2度の強化稽古を行なってからイタリア・ミラノに乗り込みました。が・・・目標にしていた予選リーグ突破は、男子団体戦一本差で敗退しました。しかし男子個人戦で一名なんとか予選を突破することが出来ました。次回第20回大会は日本開催です。是非会場でモンゴル選手にご声援をお願いいたします。



モンゴルチームと山下さん

第19回世界剣道選手権大会に参加して

スウェーデン代表男子監督 新井 良（上尾）



はじめに、このような機会をいただいた埼玉県剣道連盟の皆さまに感謝申し上げます。埼玉県出身の私にとって、とても光栄なことです。ありがとうございます。

私は現在ギリシャ共和国のアテネに住んでいます。筑波大学大学院に在籍していた際、元筑波大学剣道部部長の香田郡秀先生のご紹介でアテネを訪れました。初めて海外で剣道をしたこの滞在は、とても新鮮だったことを覚えています。大学院修了後、再びアテネを訪れ、現在もアテネに居住しております。

欧州でも剣道は盛んに行われておりますが、強豪国の1つであるハンガリーでの合宿に参加した際、スウェーデンの方々と試合や稽古をする機会がありました。これをきっかけとし、スウェーデンを訪れたり、スウェーデンの方々がアテネに来たりと、交流が始まりました。2018年の世界大会後からスウェーデン代表の助監督となり、2022年ドイツで行われた欧州大会からは男子チーム監督を務めております。ギリシャからスウェーデンまでは飛行機で3～4時間の距離がありますので、オンラインでのミーティングや稽古を中心に強化に励んでいます。

今大会に参加した選手の中で前回大会を経験しているのは1名と、比較的若いチームでした。団体戦初戦のブラジル戦では硬さが見られ敗戦しましたが、その後のチェコ戦、カナダ戦では勝利しました。特にカナダ戦では、他の欧州諸国も大いに応援してくれ、大きな後押しとなりました。勝者数差で予選リーグ突破はかないませんでした。これまでの稽古の成果を発揮できたのではないかと思います。この経験を糧とし、次の大会に向け選手とともに精進していければと考えております。

今大会の出場にあたり、浦和高校剣道部OB会、昌武館會田道場、筑波大学剣道同好会OB会、栄光武道具の皆さま、そして小学生の頃よりご指導いただいている渋谷忠幸先生に多大なご支援をいただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。

シンガポールのコーチとして参加した19WKC

剣道教士七段 山口 裕文 (さいたま市)



令和6年7月ミラノで開催された世界剣道選手権大会(WKC)にシンガポール(新嘉坡)のコーチとして参加しました。私は小学校の時に父の勧めで埼玉田島剣友会に入会、その後田島中、浦和高校、慶應義塾大学の剣道部を経て直近では金田孝行先生に師事し平成30年に七段を頂きました。令和3年4月に会社(丸紅)の駐在で新嘉坡に赴任、その時点では七段の先生がおらず図らずも指導する立場となりました(その後七段の先生が次々に赴任され5人に、更に当地の楊先生が七段に合格され6名となる)。新嘉坡はSKC(Singapore Kendo Club)が全剣連の様な立場におり、その傘下に各道場、大学、日本人会等が属しています。剣道を始めるのは大学や社会人からが多いのが特徴です。そのSKCがWKCに向け活動を開始したのが令和4年10月。その際に私は出光の坂田先生、三井不動産の江口先生と共にナショナルチーム(NT)のコーチに任命されました。毎週土曜日にNTの稽古を実施、当初はNTへの希望者が男女20名程。稽古は「基本」を身に付けるため摺り足での基本打ちや変な動きをしない様に打った後に元立ちを下がらせそのまま前に進む稽古、また「体力」を付けるための追い込み等を行いました。メンバー選考の際に心掛けたのは「公平性」と「透明性」。基本的に候補者同士での試合及び稽古参加回数で決めることとし事前にその説明を行うことに腐心しました。メンバー決定後は日本人との試合を毎回実施。日本人の若手も強いのが集まっており毎回新嘉坡チームが負け実際WKCに行くまで世界のどれぐらいの強さにいるのか良く分からないのが実情でした。が、地稽古でこちらも簡単に打てなくなり、また追い込みでもなかなか息が上がらなくなっていく状況を見るにつけ手応えは感じていました。WKCでは、男子団体でベスト8の結果となり皆で喜びを分かち合うことが出来ました。これまで指導を頂いた諸先生方、稽古を付けて頂いた全ての方々に感謝申し上げます。

令和6年大会記録(7月~12月)

—全国大会—

- 第71回全国高等学校剣道大会
(R6.8.3~6)
・女子個人
第3位 中村 陽向(本庄第一)
- 第66回全国教職員剣道大会
(R6.8.11)
・男子個人
貝塚 脩悟(城北埼玉中高) 準優勝
・女子個人
大場 千恵(栗橋北彩高) 優秀選手賞
- 第78回国民スポーツ大会剣道競技
(R6.9.28~30)
・成年男子 第4位
・成年女子 第3位
・男女総合成績 第4位
- 第41回全国道場少年剣道選手権大会
(R6.10.20)
・小学生女子 第3位 小葉 美心(四誠館)
- 第36回全国健康福祉祭剣道交流大会
(R6.10.18~20)
・団体 優秀賞 (ベスト16)
- 第63回全日本女子剣道選手権大会
(R6.11.3)
小川梨々香(東松山) ベスト8(優秀選手賞)

- 志藤 綾子(東松山) ベスト16
- 第72回全日本剣道選手権大会
(R6.11.3)
足立 柳次(警察) ベスト16(優秀選手賞)
橋本 桂一(東松山) ベスト16
- 第72回全国青年剣道大会
(R6.11.9~10)
・男子団体 準優勝
・女子団体 第3位
・男子個人 敢闘賞 岩田 真行(熊谷)
井田 光哉(北本)
・女子個人 第3位 佐々木 楓(東松山)

—関東大会—

- 第74回日光剣道大会
(R6.8.19)
・団体 第3位
- 第78回国民スポーツ大会関東ブロック
剣道競技大会
(R6.8.24)
・成年女子 第1位

—全国大会予選—

- 第19回全日本都道府県対抗少年剣道優勝
大会予選
(R6.7.13)
・代表選手
今濱 夕輝乃(越谷)
梅木 涼太(川越)
小林 陽菜(北本)
岡谷 尊(北本)
関根 剛士朗(北本)
- 第28回埼玉県女子剣道選手権大会
兼第63回全日本女子剣道選手権大会予選会
(R6.8.12)
・1位 小川梨々香(東松山) 全日本出場
2位 志藤 綾子(東松山) 全日本出場
3位 中村 日南(東松山) 全日本出場
3位 村山 千夏(警察)
- 令和6年度埼玉県剣道選手権大会
兼第72回全日本剣道選手権大会予選会
(R6.8.12)
1位 足立 柳次(警察) 全日本出場
2位 橋本 桂一(東松山) 全日本出場
3位 伊藤 勇太(警察) 全日本出場
3位 精松 慎治(警察)

○第47回全国スポーツ少年団剣道交流大会
埼玉県代表選手選考会

(R 6.12.10)

- ・小学生団体の部
 - 1位 宮代剣友会(杉戸) 全国大会出場
 - 2位 剣友会三沢道場(秩父)
 - 3位 鳳武館(吉川)
- ・中学生男子個人戦の部
 - 1位 中須 圭信(霞剣友会)全国大会出場
 - 2位 藤原 涼太(熊谷市剣道)
 - 3位 立河 大芽(喜沢剣信会)
 - 3位 吉田 昊之助(剣友会三沢道場)
- ・中学生女子個人の部
 - 1位 川上 祐奈(宮代剣友会)全国大会出場
 - 2位 落合 海歌(宮代剣友会)
 - 3位 合田 ゆう(一刀会)
 - 3位 高橋 芭奈(滑川町剣道)

一県内大会一

○第49回埼玉県四地区対抗親睦剣道大会
(R 6. 8.18)

- 1位 西部地区
- 2位 南部地区
- 3位 東部地区
- 4位 北部地区

○第22回埼玉県剣道大会小学生の部
(R 6.10. 5)

- 個人戦
- ・3年生以下の部
 - 1位 渡會 心結(狭山)
 - 2位 大澤 奏太(秩父)
 - 3位 藤田 啓路(浦和)
 - 3位 千島 浩志郎(北本)
 - ・4年生の部
 - 1位 小林 直生(越谷)
 - 2位 遠藤 爽一郎(鴻巣)

- 3位 橋本 翼(川口)
- 3位 尾崎 悠翔(蕨)
- ・5年生の部
 - 1位 梅木 涼太(川越)
 - 2位 鈴木 智敬(川口)
 - 3位 大高 縁士(越谷)
 - 3位 木野内 蒼介(鴻巣)

- ・6年生の部
 - 1位 大泉 空志(北本)
 - 2位 穴井 颯馬(川越)
 - 3位 荻原 龍之介(深谷)
 - 3位 伊東 礼葵(越谷)
- ・団体戦
 - 1位 越谷
 - 2位 川口
 - 3位 春日部
 - 3位 浦和

○令和6年度 第62回埼玉県中学校剣道新人大会
(R 6.11.12)

- ・男子団体戦
 - 1位 城北埼玉中
 - 2位 妻沼東中
 - 3位 大沼中
 - 3位 北本中
- ・女子団体戦
 - 1位 大沼中
 - 2位 朝霞第三中
 - 3位 本庄第一中
 - 3位 深谷幡羅中

○第46回埼玉県剣道大会中学生の部
(R 6.11.13)

- ・男子個人
 - 1位 吉川 瑛介(川口十二田中)
 - 2位 齋藤 克陽太(本庄第一中)
 - 3位 福島 誓(川越初雁中)

- 3位 内田 朝陽(本庄第一中)
- ・女子個人
 - 1位 葭葉 芽己(大沼中)
 - 2位 鈴木 沙樹(大利根中)
 - 3位 関根 歩帆(北本中)
 - 3位 佐藤 杏(大沼中)

○第69回埼玉県剣道大会高校の部
(R 6.11.14)

- ・男子個人
 - 1位 酒井 新太(本庄第一)
 - 2位 藺田 尊光(城北埼玉)
 - 3位 西野 正五郎(立教新座)
 - 3位 大久保 樹(浦和)
- ・女子個人
 - 1位 柳 瑠里(淑徳与野)
 - 2位 樋口 優衣奈(星野)
 - 3位 吉田 華(山村学園)
 - 3位 白井 里緒菜(本庄第一)

○大澤 規男先生 剣道範士受領記念
第69回埼玉県剣道大会一般の部
(R 6.11.23)

- ・女子の部
 - 1位 中村 日南(東松山)
 - 2位 宮沢 彩夏(警察)
 - 3位 佐々木 楓(東松山)
 - 3位 河村 真保(川口)
- ・男子初～4段の部
 - 1位 伊藤 勇太(警察)
 - 2位 春山 卓斗(久喜)
 - 3位 但馬 圭太郎(警察)
 - 3位 吉澤 宏弥(高校)
- ・男子5・6・7段の部
 - 1位 川上 拓真(警察)
 - 2位 阿部 晋也(警察)
 - 3位 嶋田 貴文(警察)
 - 3位 泉 英太(北本)

称号・段位取得者一覧 (令和6年7月～12月)

<p>...</p> <p>称号</p> <p>令和6年11月26日</p> <p>剣道 教士</p> <p>増田 知靖(八潮)</p> <p>厚川 陽康(越谷)</p> <p>倉本 幸介(幸手)</p> <p>諸岡 正芳(幸手)</p> <p>高橋 栄一(行田)</p> <p>落合 正春(所沢)</p> <p>猪熊 孝文(東入間)</p> <p>郡山 千年(狭山)</p> <p>川島 武(入間)</p> <p>栗崎 二男(川越)</p> <p>染谷 陽司(川越)</p> <p>村井 真澄(飯能)</p> <p>齋藤 守之(東松山)</p> <p>三平喜久一(川口)</p> <p>増田 徹(川口)</p> <p>狩野 聡(戸田)</p> <p>小泉 尚子(朝霞)</p> <p>吉川 洋之(大宮)</p>	<p>岡 武志(大宮)</p> <p>水谷 年秀(上尾)</p> <p>新井 潤一(上尾)</p> <p>吉田 二茂(上尾)</p> <p>辻本 徳志(上尾)</p> <p>齋藤 勝実(北本)</p> <p>坂元 智(北本)</p> <p>関根 秀和(北本)</p> <p>飯島 政裕(寄居)</p> <p>大久保宏明(警察)</p> <p>嶋田 貴文(警察)</p> <p>森 俊幸(高校)</p> <p>令和6年11月26日</p> <p>剣道 錬士</p> <p>岡田 和也(越谷)</p> <p>関根 誠(越谷)</p> <p>加藤 直也(越谷)</p> <p>大津 博儀(春日部)</p> <p>江原 曉子(春日部)</p> <p>澤島 賢一(春日部)</p> <p>前野 辰夫(杉戸)</p>	<p>小澤 敏雄(久喜)</p> <p>会田 和彦(久喜)</p> <p>倉持 貴広(久喜)</p> <p>佐々木信行(幸手)</p> <p>堀口 雅人(加須)</p> <p>落合 健矢(所沢)</p> <p>産賀 崇由(入間)</p> <p>吉村 翔(東松山)</p> <p>伊藤 優樹(東松山)</p> <p>村田 勇輝(川口)</p> <p>茂田 大貴(川口)</p> <p>大津 智章(川口)</p> <p>村田 潤子(川口)</p> <p>皆川 健(川口)</p> <p>荒井 和也(朝霞)</p> <p>石早 達彦(朝霞)</p> <p>青鹿 松一(浦和)</p> <p>中村 唯(浦和)</p> <p>吉村 浩年(大宮)</p> <p>高田 浩史(上尾)</p> <p>久保田一成(北本)</p> <p>畠山 翔太(警察)</p>	<p>岡田 雅人(警察)</p> <p>川上 拓真(警察)</p> <p>沼崎 拓真(警察)</p> <p>秋山 将洋(警察)</p> <p>伊谷 俊之(警察)</p> <p>高梨 敬輔(警察)</p> <p>渡會 愛梨(高校)</p> <p>榎田 温子(高校)</p> <p>小沢 昭二(高校)</p> <p>令和6年11月26日</p> <p>居合道 教士</p> <p>笹村 舞実</p> <p>大江山雄治</p> <p>令和6年11月26日</p> <p>居合道 錬士</p> <p>平井 健</p> <p>大熊富三郎</p> <p>松本 智子</p>	<p>剣道</p> <p>令和6年8月11日</p> <p>八段(愛知)</p> <p>高柳 宜正(警察)</p> <p>令和6年8月24日</p> <p>七段(宮城)</p> <p>鈴木 真仁(越谷)</p> <p>吉田美奈子(春日部)</p> <p>中村 春男(幸手)</p> <p>内田 浩史(小川)</p> <p>中嶋 暢彦(小川)</p> <p>若林 裕樹(浦和)</p> <p>須山 勉(浦和)</p> <p>糸原 俊行(大宮)</p> <p>大道 満里(上尾)</p> <p>大澤浩一郎(警察)</p> <p>令和6年8月25日</p> <p>六段(宮城)</p> <p>高田マリ子(越谷)</p> <p>鈴木ゆみ子(吉川)</p>	<p>西野 廣幸(吉川)</p> <p>真崎 秀彦(春日部)</p> <p>須田 康弘(所沢)</p> <p>亀川 文子(東入間)</p> <p>和泉 尚将(飯能)</p> <p>荒尾 慶崇(西入間)</p> <p>山瀬 奨大(東松山)</p> <p>近藤 淑記(東松山)</p> <p>田中 実穂(川口)</p> <p>藤崎 勇治(朝霞)</p> <p>江原 滋(朝霞)</p> <p>清水 聡(浦和)</p> <p>岡野 浩(北本)</p> <p>岩田 真行(熊谷)</p> <p>石綿 俊文(本庄)</p> <p>楢松 慎治(警察)</p> <p>篠田 康平(警察)</p> <p>令和6年7月7日(日)</p> <p>さいたま市大宮武道館</p> <p>四段</p> <p>伊藤 彰清(越谷)</p>
--	---	--	--	---	---

丸田 雄治(越谷)	中村 佳史(東松山)	大内 裕人(大宮)	山本 芳徳(川口)	渡辺 良平(浦和)	佐藤 治秀(警察)
小川 真英(越谷)	遠山 心誠(川口)	梅澤 朋樹(上尾)	谷塚 勇夫(川口)	石関 健(浦和)	丸山 雄治(高校)
近藤 光翼(吉川)	浅見 陽子(川口)	関田 朝子(鴻巣)	中川 勇作(川口)	外処 正則(上尾)	藤田 涼平(高校)
牛腸 舞衣(春日部)	阪口 良弘(蕨)	中出 寿枝(鴻巣)	柳田 耀大(川口)	下田 哲之(上尾)	
弓気田 遥(久喜)	金森 立樹(浦和)	大串 優花(熊谷)	三浦 賢卓(蕨)	小山内政人(警察)	居合道
虎谷 卓哉(久喜)	茂木 一男(浦和)	荻原 淳(深谷)	水村 公太(朝霞)	伊藤 美雪(警察)	令和6年6月28日
中島 公洋(久喜)	伊藤 憲照(大宮)	西口 瑞貴(深谷)	安河内 颯(浦和)		久留米総合スポーツセンター
石田 浩臣(幸手)	松尾 侑磨(大宮)	間正 崇(本庄)	宮島 大輔(浦和)	令和6年11月10日	六段
鈴木 広大(加須)	森 伸一(大宮)	加藤 雄大(秩父)	内田憲一郎(浦和)	六段(愛知)	小山 聖二
坂藤 楓(所沢)	南 勝也(大宮)	杉浦 啓示(秩父)	日比野 順(浦和)	長谷川寛喜(久喜)	反町 俊一
笹目優一郎(所沢)	馬場 一徳(大宮)	高橋 昌剛(警察)	上野 雷太(大宮)	山本 孝(朝霞)	坂本 嘉久
新井 華子(所沢)	片原 道男(大宮)	岩佐 陸生(高校)	石井 優大(大宮)	田原 稔(浦和)	
森田美保世(所沢)	佐藤 勝義(北本)	堀江 寛将(高校)	富倉 憲明(大宮)		令和6年11月30日
伊藤聡一郎(東入間)	酒井 淳嗣(寄居)	野澤 瑞喜(高校)	池田丈太郎(上尾)	令和6年11月14日	江戸川区スポーツセンター
新井 海渡(東入間)	阿部 雅紀(警察)	榎戸 和真(大学)	嶋野 恭大(上尾)	六段(東京)	六段
岡崎 陽輝(狭山)	柳田 拓巳(警察)	奥村 栄登(大学)	横濱 健人(鴻巣)	稲橋 哲平(越谷)	中島佑規子
中川原恵美(狭山)	市川 敬(警察)	岡田 夢花(大学)	岡田 賢治(鴻巣)	池上 太子(越谷)	
山川 宗起(入間)	渡辺 悠斗(警察)	岡田 梨乃(大学)	鵜川 一将(熊谷)	村上美砂子(越谷)	令和6年10月13日
間仁田 淳(川越)	白倉 潤(警察)	岡本佳瑠子(大学)	本多 雅司(本庄)	吉川 隆志(久喜)	さいたま市大宮武道館
佐藤 晴彦(川越)	品田 学(警察)	吉田 愛美(大学)	関根 和哉(秩父)	久保田 篤(久喜)	四段
青木 遥(川越)	平松 洋介(警察)	荒木 礁(大学)	佐藤 琢規(警察)	小松 竜太(久喜)	仲 秀晟(朝霞)
添野 裕太(川越)	牧野 康隆(警察)	佐々木健人(大学)	貝塚 脩悟(高校)	岩見 親宏(行田)	柳楽 裕介(所沢)
黒沢 将(飯能)		三ヶ島 響(大学)	杉本 帆(高校)	神崎 土龍(所沢)	石岡 佑一(川越)
本間 由依(西入間)	令和6年11月9日	三浦 恵(大学)		都築 透(所沢)	酒井 道行(川口)
李 棟凱(西入間)	宮代町総合運動公園	小野田琉貴(大学)	令和6年11月26日	佐藤 功治(狭山)	八重島 炎(大宮)
妻倉 史一(川口)	(ぐるる宮代)	小林 悠人(大学)	八段(東京)	児玉 政英(入間)	升澤 一浩(鴻巣)
鈴木 秀人(川口)	四段	大森 陸生(大学)	柳瀬 浩美(北本)	藤巻 俊輔(飯能)	熊谷 幸彦(大宮)
轡田 百恵(浦和)	山下 良治(八潮)	大島 慶吾(大学)		大崎 昭彦(飯能)	菅原 健司(蕨)
長野 樹弥(浦和)	大山 裕(八潮)	滝澤 匡祐(大学)	令和6年11月9日	更科嘉奈子(西入間)	五段
田中 沙采(浦和)	山田 一葉(越谷)	白川 鈴音(大学)	七段(愛知)	青柳 克彦(西入間)	松崎 隆文(所沢)
足達 龍大(大宮)	吉澤千恵子(春日部)	平岡奈緒子(大学)	奥島 馨子(八潮)	柳田 幸恵(川口)	大塚 智之(所沢)
及川 雅斗(北本)	原 孝太郎(久喜)	木島 晴登(大学)	野口 和久(川口)	金井 慎治(川口)	竹田 奈美(大宮)
伊藤 恵理(熊谷)	浅田 真吾(久喜)	高田 健吾(大学)	小野 秀樹(高校)	峯口 智美(川口)	塩津 光春(東入間)
小林 恵里(熊谷)	内田 陸斗(久喜)			川上 順子(戸田)	大井田親則(川口)
瀬尾 結衣(熊谷)	島村 莉穂(羽生)	令和6年11月9日(水)	令和6年11月15日	大橋 航也(朝霞)	永島 孝行(春日部)
澤多 美和(熊谷)	浅川 真一(所沢)	宮代町総合運動公園	七段(東京)	川田 武(朝霞)	
千島 幸太(本庄)	本山 優人(東入間)	(ぐるる宮代)	宮川 良輔(春日部)	東海林芳典(朝霞)	杖道
井上 真衣(警察)	山田 勇斗(狭山)	五段	平井 武蔵(春日部)	小代 文昭(朝霞)	令和6年10月27日
下村 雄志(警察)	ネメンゾ・ユカット(川越)	佐竹 士(草加)	星原 直人(春日部)	高橋 豊(朝霞)	埼玉県立スポーツ総合
宮田 悠介(警察)	皆川 一学(川越)	竹松 陽呂(越谷)	松永 拓也(久喜)	藤村 進(浦和)	センター
原口 秀也(警察)	小川真一郎(東松山)	比嘉 則男(越谷)	福田 佳弘(所沢)	齊藤 耕(浦和)	四段
上野良々果(警察)	今井 啓介(小川)	与那原理恵(越谷)	遠藤 健志(所沢)	早川 尚志(浦和)	大貫 慎輔
淵田 空(警察)	高野 照久(川口)	茅根 利充(吉川)	梅田 實(所沢)	和田 亮(浦和)	井野 浩一
齋藤 千里(警察)	山内 将弥(川口)	三浦 梓(幸手)	菊田 貴士(狭山)	渡邊完一郎(大宮)	猪井 剛
	中島 裕喜(川口)	石川 央明(幸手)	石川 一臣(入間)	吉岡 将輝(大宮)	坂口 昌章
令和6年7月7日	塚本 隆信(川口)	松崎 隆文(所沢)	宮原 崇(入間)	鈴木 弘人(大宮)	加藤 李夢
さいたま市大宮武道館	岡本健太郎(朝霞)	飯塚 聖美(所沢)	小西 隼人(西入間)	田端 利弘(大宮)	田制美奈子
五段	貴田 栄作(浦和)	浪山富美子(所沢)	内田 浩輔(東松山)	小此木裕二(大宮)	加藤かおり
高橋美由紀(吉川)	江刺家公一(浦和)	吉澤 宏弥(川越)	内田 淳也(小川)	岡崎 繁(大宮)	
浦野 聖子(杉戸)	大久保公寛(浦和)	森谷 克之(西入間)	竹越 充(川口)	酒井 茂雄(上尾)	五段
為谷 和久(久喜)	大和田千夏(浦和)	関野幸之介(東松山)	安達 篤子(川口)	見澤 伸幸(熊谷)	菅沼 広行
藤野 直也(所沢)	中島真理子(浦和)	小川梨々香(東松山)	福住 信一(川口)	渡邊 美和(熊谷)	
橋詰 武顕(入間)	小泉 風太(大宮)	小林 幹(東松山)	佐々木秀一(蕨)	井田 安彦(深谷)	
中川 京子(入間)	松尾 祐佳(大宮)	関 和子(川口)	佐藤 公也(朝霞)	栗田佳代子(警察)	

編集後記

11月3日、会場は日本武道館、全日本剣道選手権大会が、初めて男女同日開催となった。

3回戦、なんと4試合場ともに埼玉県男女代表選手の試合となった。さあ大変です。

どの試合場に目を向け応援したらよいのやら…埼玉剣士ここにあり

(佐藤義則)

